

JISA 白書部会『情報サービス産業白書 2019 年版用・事業者アンケート「情報サービス産業動向調査」』

■ ご回答にあたって ■

【調査の目的】

本調査は、「情報サービス産業白書 2019 年版(本年 6 月刊行予定)」の編纂に当たり、当業界の現状と今後の動向等を的確に把握し、今後の会員各位の経営戦略に役立てるため実施します。

【調査の対象】

調査対象企業: JISA 法人正会員企業

【回答要領】

ご回答には約 15 分程度のお時間をいただきます。

本調査は「企業」に対する調査です。

個社のデータを外部に公表することはありません。

ご回答が難しい設問は無回答のまま、次の設問へお進みください。

【調査実施期間】

平成 31 年 1 月 25 日(金)まで

【その他】

本調査に関連するアンケート調査として「IT エンジニアのワクワクする働き方に関する調査」「取引形態と働き方改革調査(企業調査)」を実施しておりますが、調査項目を極力簡素化するとともに内容の正確性を図るため、一部の調査項目(企業概要等)について各調査間での連携を行う予定です。

【問い合わせ先】

本件に関しまして、ご不明な点ご質問等ございましたら下記まで E-Mail でお問い合わせください。

wp2018-owner@jisa.or.jp

■あなたが所属する企業名をお教えてください

[]

1. 貴社の概要についてお伺いします

問 1. 貴社の直近年度の「a.売上高」「b.経常利益」「c.正規従業員数」をお選びください。

※連結ではなく、貴社単体としてご回答下さい。

a. 売上高

- | | | |
|---|--|---|
| <input type="checkbox"/> 5 億円未満 | <input type="checkbox"/> 5 億～10 億円未満 | <input type="checkbox"/> 10 億～20 億円未満 |
| <input type="checkbox"/> 20 億～50 億円未満 | <input type="checkbox"/> 50 億～100 億円未満 | <input type="checkbox"/> 100 億～200 億円未満 |
| <input type="checkbox"/> 200 億～500 億円未満 | <input type="checkbox"/> 500 億円以上 | |

b. 経常利益

- | | | |
|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> 赤字 | <input type="checkbox"/> 0～1,000 万円未満 | <input type="checkbox"/> 1,000 万円～5,000 万円未満 |
| <input type="checkbox"/> 5,000 万円～1 億円未満 | <input type="checkbox"/> 1 億～5 億円未満 | <input type="checkbox"/> 5 億～10 億円未満 |
| <input type="checkbox"/> 10 億～50 億円未満 | <input type="checkbox"/> 50 億～100 億円未満 | <input type="checkbox"/> 100 億円以上 |

c. 正規従業員数

- | | | |
|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> 50 人未満 | <input type="checkbox"/> 50～100 人未満 | <input type="checkbox"/> 100～200 人未満 |
| <input type="checkbox"/> 200～500 人未満 | <input type="checkbox"/> 500～1,000 人未満 | <input type="checkbox"/> 1,000～2,000 人未満 |
| <input type="checkbox"/> 2,000～5,000 人未満 | <input type="checkbox"/> 5,000 人以上 | |

問 2. 貴社では、直近年度の業況をその前年度と比較してどのように判断していますか。

「a. 売上高」、「b.経常利益」のそれぞれについて、当てはまるものを一つお選びください。

a. 売上高

- | | | |
|--|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 大きく増加(+10%超) | <input type="checkbox"/> やや増加(+5～+10%) | <input type="checkbox"/> ほぼ横ばい(±5%以内) |
| <input type="checkbox"/> やや減少(-5～-10%) | <input type="checkbox"/> 大きく減少(-10%超) | |

b. 経常利益

- | | | |
|--|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 大きく増加(+10%超) | <input type="checkbox"/> やや増加(+5～+10%) | <input type="checkbox"/> ほぼ横ばい(±5%以内) |
| <input type="checkbox"/> やや減少(-5～-10%) | <input type="checkbox"/> 大きく減少(-10%超) | |

問 3. 貴社の資本系列を一つお選びください。

- | | | |
|--------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> メーカー系 | <input type="checkbox"/> 通信系 | <input type="checkbox"/> ユーザ系 |
| <input type="checkbox"/> 独立系 | <input type="checkbox"/> その他 | |

問 4. 貴社の主要顧客の業種を教えてください(いくつでも)

- | | | |
|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> 農林漁業 | <input type="checkbox"/> 鉱業 | <input type="checkbox"/> 建設業 |
| <input type="checkbox"/> 製造業(コンピュータメカ関係) | <input type="checkbox"/> 製造業(コンピュータメカ以外) | <input type="checkbox"/> 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| <input type="checkbox"/> 運輸業 | <input type="checkbox"/> 通信業 | <input type="checkbox"/> 卸売・小売・飲食店 |
| <input type="checkbox"/> 金融・保険業 | <input type="checkbox"/> 不動産業 | <input type="checkbox"/> 情報サービス業 |
| <input type="checkbox"/> その他サービス業 | <input type="checkbox"/> 公務その他 | |

問 5. 貴社の主力の取引でのポジションを教えてください。

- ユーザの情報子会社
- 元請(ユーザまたはユーザの情報子会社との取引が最も多い)
- 元請の情報子会社
- 中間下請1(元請または元請の情報子会社との取引が最も多い)
- 中間下請2(元請または元請の情報子会社との取引が最も多くはなく、かつ再委託することが少なくない)
- 最終下請(元請または元請の情報子会社との取引が最も多くはなく、かつ再委託することは少ないか全くない)

問 6. 貴社の主要顧客(売上ベース)の規模として最もよく当てはまるものをお教えてください(一つだけ)

- 大企業(従業員数 1000 人以上)が多い
- 中堅企業(300~999 人)が多い
- 中小企業(~299 人)が多い

問 7. 貴社が相対している顧客の部署についてお教えてください。

a. 貴社の顧客について、「最も相対する頻度の高い部署」(件数ベース)をお教えてください(一つだけ)

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 情報システム部門 | <input type="checkbox"/> マーケティング・営業部門 |
| <input type="checkbox"/> 研究開発部門 | <input type="checkbox"/> 本社・スタッフ部門 |
| <input type="checkbox"/> その他(具体的に) | |

b. 貴社が相対している顧客の部署それぞれの、「ここ数年の相対する頻度の増減傾向」をお教えてください。

回答方法) 該当する①～⑥から1つ選び、回答欄に番号を記入してください

- ① 大きく増加した
- ② やや増加した
- ③ ほぼ変化なし
- ④ やや減少した
- ⑤ 大きく減少した
- ⑥ この部署とは相対していない

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 情報システム部門 | 回答欄【 】 |
| 2. マーケティング・営業部門 | 回答欄【 】 |
| 3. 研究開発部門 | 回答欄【 】 |
| 4. 本社・スタッフ部門 | 回答欄【 】 |
| 5. その他 | 回答欄【 】 |

「その他」とはどのような部署か具体的にお教えてください。

問 8. 貴社が顧客から委託されている業務は主にどのフェーズですか(いくつでも)

- | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> システム戦略策定 | <input type="checkbox"/> システム化計画 | <input type="checkbox"/> 要求分析 |
| <input type="checkbox"/> 基本設計 | <input type="checkbox"/> 詳細設計・製作(開発) | <input type="checkbox"/> 結合テスト |
| <input type="checkbox"/> 総合テスト | <input type="checkbox"/> 運用・保守 | <input type="checkbox"/> その他 |

問 9. 貴社が行っているハードウェア関係(組み込み系)のソフトウェア開発について、顧客企業への提供機会の増減(1年前との対比)をお教えてください(一つだけ)

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 大きく増加 | <input type="checkbox"/> やや増加 | <input type="checkbox"/> ほぼ横ばい |
| <input type="checkbox"/> やや減少 | <input type="checkbox"/> 大きく減少 | <input type="checkbox"/> 行っていない |

2. デジタルトランスフォーメーション(DX)に対する、貴社の取組状況やお考えについてお伺いします

問 10. 貴社の顧客へのサービス提供(開発、運用等)における、“新しい情報技術”の利用状況についてお伺いします。

a. 貴社が以下の“新しい情報技術”を用いる機会は、4～5年前と比較して増えましたか。(それぞれ一つずつ)

回答方法) 該当する①～⑥から1つ選び、回答欄に番号を記入してください

- ① 大幅に増加した
- ② やや増加した
- ③ ほぼ変わらなかった
- ④ やや減少した
- ⑤ 大幅に減少した
- ⑥ この情報技術を用いる機会はなかった

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. スマートフォン・タブレット端末 | 回答欄【 】 |
| 2. ウェアラブル端末(腕時計型・眼鏡型など) | 回答欄【 】 |
| 3. ソーシャルネットワークサービス(SNS) | 回答欄【 】 |
| 4. メッセンジャーアプリ(チャット・通話) | 回答欄【 】 |
| 5. クラウドコンピューティング(IaaS, PaaS, SaaS) | 回答欄【 】 |
| 6. ビッグデータ分析 | 回答欄【 】 |
| 7. AI・機械学習 | 回答欄【 】 |
| 8. ロボティクス | 回答欄【 】 |
| 9. IoT/M2M | 回答欄【 】 |
| 10. センサー技術 | 回答欄【 】 |
| 11. ブロックチェーン | 回答欄【 】 |
| 12. RPA | 回答欄【 】 |
| 13. VR・AR・MR | 回答欄【 】 |

b. 貴社が以下の“新しい情報技術”を用いる機会は、今後4～5年の間に増えると思いますか。
(それぞれ一つずつ)

回答方法) 該当する①～⑫から1つ選び、回答欄に番号を記入してください

- ⑦ 大幅に増加するだろう
- ⑧ やや増加するだろう
- ⑨ ほぼ変わらないだろう
- ⑩ やや減少するだろう
- ⑪ 大幅に減少するだろう
- ⑫ この情報技術を用いる機会はないだろう

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. スマートフォン・タブレット端末 | 回答欄【 】 |
| 2. ウェアラブル端末(腕時計型・眼鏡型など) | 回答欄【 】 |
| 3. ソーシャルネットワークサービス(SNS) | 回答欄【 】 |
| 4. メッセンジャーアプリ(チャット・通話) | 回答欄【 】 |
| 5. クラウドコンピューティング(IaaS, PaaS, SaaS) | 回答欄【 】 |
| 6. ビッグデータ分析 | 回答欄【 】 |
| 7. AI・機械学習 | 回答欄【 】 |
| 8. ロボティクス | 回答欄【 】 |
| 9. IoT/M2M | 回答欄【 】 |
| 10. センサー技術 | 回答欄【 】 |
| 11. ブロックチェーン | 回答欄【 】 |
| 12. RPA | 回答欄【 】 |
| 13. VR・AR・MR | 回答欄【 】 |

問 11. 貴社の DX 系の案件の実績について、最も当てはまるものを一つだけお選びください。

- 収益確保を狙った案件の実績がある
- 経験獲得を狙ったパイロット案件の実績がある
- 案件の初獲得に向け提案活動を展開している
- 提案活動はしていないが引き合いを受けた
- 提案活動や引き合いはないが情報収集や市場調査を進めている
- 特に積極的な活動はしていない
- 把握できていない

問 12. 貴社は今後どのようなビジネススタイルを目指していきたいとお考えですか。それぞれの項目についてお答えください(それぞれ一つずつ)

回答方法) 該当する①～⑤から1つ選び、回答欄に番号を記入してください

- ① そう思う
- ② ややそう思う
- ③ どちらとも言えない
- ④ あまりそう思わない
- ⑤ そう思わない

- | | | |
|---------------------------------------|------|---|
| 1. システム企画以前の段階からユーザと協働する | 回答欄【 | 】 |
| 2. ビジネス課題の解決に向けてユーザと共に試行錯誤する | 回答欄【 | 】 |
| 3. マーケティングなどシステム開発以外の面を補佐する | 回答欄【 | 】 |
| 4. パッケージやプラットフォーム開発を推進し受託型から脱却する | 回答欄【 | 】 |
| 5. ユーザの内製を前提としたパッケージやプラットフォームを開発・提供する | 回答欄【 | 】 |
| 6. ユーザの支援でなく自らがユーザと同じ立場でビジネスを展開する | 回答欄【 | 】 |
| 7. 成果報酬契約等により事業リスクをユーザと分かち合う | 回答欄【 | 】 |
| 8. ユーザのビジネス推進に必要な他のサービス提供者との仲立ちを行う | 回答欄【 | 】 |
| 9. IT の新しい利用形態に即座に対応する | 回答欄【 | 】 |
| 10. スマートシティなど IT による産業や社会の構想に取り組む | 回答欄【 | 】 |
| 11. 新しいネットワークインフラに対応した技術力を備える | 回答欄【 | 】 |
| 12. 現行ビジネスの足元を固め堅実に推進する | 回答欄【 | 】 |

問 13. 情報サービス産業は産業全体として今後どのようなことに取り組むべきだとお考えですか。それぞれの項目についてお答えください。(それぞれ一つずつ)

回答方法) 該当する①～⑤から1つ選び、回答欄に番号を記入してください

- ⑥ そう思う
- ⑦ ややそう思う
- ⑧ どちらとも言えない
- ⑨ あまりそう思わない
- ⑩ そう思わない

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| 1. 新しい業務や取引の形態に対応した契約の雛形を制定すべき | 回答欄【 】 |
| 2. グローバルスタンダードとなる技術を日本から発信していくべき | 回答欄【 】 |
| 3. プライバシーやセキュリティの政策的な動きに積極的に関与すべき | 回答欄【 】 |
| 4. 知財活動や国際標準化などを強化すべき | 回答欄【 】 |
| 5. 情報サービス産業とユーザのビジネスマッチングの場を提供すべき | 回答欄【 】 |
| 6. 次々と起こる環境変化を素早くキャッチし情報発信を行うべき | 回答欄【 】 |
| 7. IT 利活用の成功事例などの知識を集約しノウハウを共有すべき | 回答欄【 】 |
| 8. 情報サービス産業のグローバル化を支援すべき | 回答欄【 】 |
| 9. 技術者の個々人の生産性向上を啓蒙すべき | 回答欄【 】 |
| 10. 情報サービス産業の働き甲斐や社会的重要性を世に発信すべき | 回答欄【 】 |
| 11. 既存システムの維持管理等を重視する意見に対応すべき | 回答欄【 】 |

問 14. 貴社の売上比率と最近の売上の増減をお答えください(特定顧客向け DX/汎用DX/既存システム)

a1. 貴社の売上全体に占める特定顧客向け DX 関連の売上の割合をお教えてください(一つだけ)

- 8 割以上 6 割以上 8 割未満 4 割以上 6 割未満
 2 割以上 4 割未満 2 割未満

a2. 今後 4~5 年の間に、貴社の特定顧客向け DX 関連の売上は増えると思いますか(一つだけ)

- 大きく増加するだろう やや増加するだろう ほぼ横ばいだろう
 やや減少するだろう 大きく減少するだろう

b1. 貴社の売上全体に占める汎用 DX 関連の売上の割合をお教えてください(一つだけ)

- 8 割以上 6 割以上 8 割未満 4 割以上 6 割未満
 2 割以上 4 割未満 2 割未満

b2. 今後 4~5 年の間に、貴社の汎用 DX 関連の売上は増えると思いますか。(一つだけ)

- 大きく増加するだろう やや増加するだろう ほぼ横ばいだろう
 やや減少するだろう 大きく減少するだろう

c1. 貴社の売上全体に占める既存システム関連(DX 以外)の売上の割合をお教えてください(一つだけ)

- 8 割以上 6 割以上 8 割未満 4 割以上 6 割未満
 2 割以上 4 割未満 2 割未満

c2. 今後 4~5 年の間に、貴社の既存システム関連(DX 以外)の売上は増えると思いますか。(一つだけ)

- 大きく増加するだろう やや増加するだろう ほぼ横ばいだろう
 やや減少するだろう 大きく減少するだろう

問 15. 貴社の顧客企業のうち DX に取り組んでいる企業の割合をお教えてください(一つだけ)

- 8 割以上 6 割以上 8 割未満 4 割以上 6 割未満
 2 割以上 4 割未満 2 割未満

問 16. DX を実現する上でのユーザ企業側・情報サービス企業側のさまざまな課題について、評価をお聞かせください

回答方法) 該当する①～④から1つ選び、回答欄に番号を記入してください

- ① 大いに問題
- ② やや問題
- ③ それほど問題ではない
- ④ ほとんど全く問題ではない

a. 【ユーザ企業側】

- 1. 経営層のリーダーシップやコミットが不十分であること 回答欄【 】
- 2. プロジェクトに対する事業部門のオーナーシップの不足 回答欄【 】
- 3. プロジェクトに対する情報システム部門の協力関係の不足 回答欄【 】
- 4. DX を担う能力のある IT 人材の不足、スキルシフトの困難さ 回答欄【 】
- 5. 構想・企画が曖昧なこと 回答欄【 】
- 6. 従来の商習慣から共創・協業などへと転換する意識が低いこと 回答欄【 】

b. 【情報サービス企業側】

- 7. DX を担う能力のある IT 人材の不足、スキルシフトの困難さ 回答欄【 】
- 8. 構想・企画フェーズへ参入する力(チャネルやスキル)の不足 回答欄【 】
- 9. 受託から共創・協業へのビジネスモデル転換の困難さ 回答欄【 】
- 10. 既存事業と切り分けた DX 戦略の打ち出し不足 回答欄【 】
- 11. DX に対する投資的姿勢の不足 回答欄【 】

問 17. 経済産業省 DX 研究会「DX レポート」で指摘されている「2025 年の崖」＝「DX が実現できず、巨額の経済損失が発生する可能性」について、お考えをお聞かせください(一つだけ)

- 可能性は非常に大きい
- 可能性はやや大きい
- 可能性はやや小さい
- 可能性は非常に小さい
- わからない

問 18. 最後に、情報サービス産業の現状や今後の見通し、業界として取り組むべき事柄等について、ご自由に意見をお聞かせください。

アンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。